

# SHIN CLUB 178

(株)辰 東京都渋谷区渋谷3-8-10 JS渋谷ビル5F

tel/03-3486-1570 fax/03-3486-1450



今月のトーク/monthly talk

「(仮称) 株式会社 博水社」 撮影：アック東京

## 年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

昨年は住宅建設の活況を背景に、弊社の受注も堅調に推移しました。今年度も引き続き、社員一丸となって、皆様のご要望にお応えするべく、緊密な態勢を整えていきたいと考えております。

アベノミクスも3年目を迎えて、金融面の施策の一定の効果を実感しつつも、実際の景気の動向は、日々業務に励んでいる我々のより確かな仕事、皆様との協働作業にこそ、その力の源があるやと信じております。

2020年の東京五輪を前に、都内の大型プロジェクトやインフラ整備が動き出し、また年末年始の海外からの観光客の増加を目にすると、「東京」という街がこの数年で大きく変貌していくであろうことを実感します。

我々が施工させていただく一つ一つの建物が、災害に強く、暮らしやすい魅力的な街「東京」の礎になると信じて、この一年、新たな気持ちで工事に臨んでまいります。

今年もどうぞ、よろしくお引き立ての程、お願い申し上げます。

平成 27 年元旦

株式会社 辰 代表取締役 森村和男

(仮称) 株式会社 博水社



飲料のイメージを建物に

「わ・る・な・ら、ハイサワー♪」のCMでおなじみの飲料メーカーの本社ビルである。創業 63 周年を迎え、西小山商店街の商店街活性化にも積極的な 3 代目社長との日頃のお付き合いから、今回設計をさせていただくことになった。

外観は、コンクリートの打設時に、型枠にボイドとスチロールで大小の〇型を入れ、仕上げは白い撥水剤を施して、清涼感あふれる炭酸飲料のイメージを持ったファサードとした。

また、会社のサインとなる 1 階の丸い看板には、気泡を仕込んだアクリル板を用いて、夜、LED の照明が入ると、光がその小口を照らして、細かな炭酸の泡が浮かんで見えるようになっている。ファサードの形もまた、法的制限をガラスの形に載せながら、ユニークな外観としてアピールしている。

1-2 階が事務所、3 階は更衣室になっており、室内は製作家具や建具など、すべて白で統一している。

昭和の味を伝える飲み物は、今や日本中に商品を発送し、昭和の味わいを残すこの地域の商店街で、皆に愛されている。

(加藤雅明氏 / m-SITE-r 代表 談)



①飲料の気泡をイメージした外壁。丸窓が昼間と夜で表情を変える。②2階から3階への外階段。階段のけこみ部分をRに仕上げのため、紙製のボイドを採用③2階事務所は限られたスペースに、ゆったりとした丸い家具を製作④同じく2階事務所。建物奥から道路側を臨む⑤1階入口横に設置された会社のサイン。レモン色のLED照明により、気泡が踊り、社名が浮き上がる



所在地：目黒区目黒本町 6-2-2  
 構造：RC造  
 規模：地上3階  
 用途：事務所  
 設計：m-SITE-r (サイト)  
 施工担当：八幡  
 竣工：2014年12月  
 撮影：①②③④木村雅章、⑤アック東京

まちづくりは設計だけじゃない —フリーペーパーで人と街をつなぐ—

今回設計を担当された「m-SITE-r」の加藤雅明氏は西小山に暮らして12年。この町のゆったりとした雰囲気をごよなく愛する建築家です。

西小山は歴史のある商店街ですが、長らく駅によって品川区側と目黒区側に分断されていました。それが5年ほど前、駅の地下化工事により5つの商店街がスムーズに繋がる条件も整い、住民の高齢化や後継者不足により閉店を余儀なくされて店が減っていた商店街を、改めて活性化させようと有志がフリーペーパー「24580 (ニシコヤマ)」を発行することになりました。その中心となって編集・発行を行っているのが加藤氏です。

「この街に暮らして、そろそろ恩返ししたいなと考えていました。この事務所、『都市のツリーハウス』も活性化の一端として、皆に育ててもらえる建築をめざしています。基本のRC造の骨組みは

成長する木。枝に木の床を載せるようにフロアを作り、外壁は銅版を貼って、緑青で緑に変わっていくさまを皆に見守ってもらう。2013年5月には、『西小山ミステリーツアー』という商店街活性化企画と連動させて、2日間にわたって延べ700人の参加者に、外壁にする銅版に桜の花びらの刻印をトントンと打ってもらいました。皆さんに、自分の手が入った建築として見守ってもらい、10数年後には街のシンボルツリーとなるといい

です」と加藤氏。

「24580」は年2回ほどのペースで発行。現在400店あると言われる商店街の店舗だけでなく、街で暮らすさまざまな人にスポットを当て、洗練されたデザインで人と街をつなぐ存在になっているようです。

<http://freepaper24580.blogspot.jp/>

写真左：最新号VOL.08の表紙は、事務所である「都市のツリーハウス（2013年11月竣工）」をバックに『西小山ニコニコ通り商店会』の皆さんとの記念写真。構造設計は「なわけんジム」（『新建築住宅特集』2014年4月号、ほかに関連記事掲載）

写真右：加藤雅明氏。事務所の1階にて、ツリーハウスの模型と「24580」を前に。棚には手掛けた作品の模型が並び、取材や打ち合わせを行う拠点になっている。



# 吉野家

## YOSHINOYA

# Shuji Abe



安部修仁吉野家HD会長 撮影：アック東京

今年最初のフロントラインは、「ミスター牛丼」として22年間、牛丼チェーン「吉野家」の経営を指揮され、昨年8月退かれた、吉野家ホールディングスの安部修仁会長にご登場いただきます。年末、基本メニュー「牛丼並盛」が380円に値上げされたというニュースが流れましたが、外食産業の行く末を占う「吉野家」の動向は常に注目されています。

安部会長は高校卒業後、リズムアンドブルースに魅了され、プロミュージシャンを目指して福岡より上京。その後アルバイト先だった吉野家に正式入社。それが経営者への道のスタートでした。入社後は2度に亘る困難を経験されましたが、現在は、国内1000店突破、「はなまる」「京樽」「どん」を子会社化するなどM&Aにより業務の多角化を進め、「海外吉野家」も600店舗を超えて新たなステージに立っています。

—吉野家に最初に惹かれたのは、どういう点だったのですか。

安部：親父こと、創業者の松田瑞穂の魅力と、牛丼の魅力。そして活動が先進的な事業体だったという点ですね。フランチャイズ化が進んで、国内、アメリカとも非常に成長率が高かった。親父には22歳で店長に抜擢され、28歳では地区本部長になるなど育ててもらいました。しかし、急激な規模拡大が長期化して、人・金・物、すべてにダメージを与えることになっていった。30歳の時に、会社更生法の適用を申請、受理され、事実上倒産となりました。それまでの急成長から急ブレーキの更生再建期間を体験したのです。いろいろありましたが、病理的な症状でいうと、循環器系の突然死ですね。栄養失調ではなく、知力・筋力は残したまま。財務上の悪化原因が明解だったから、吉野家の本来のべき形に戻して再生できると信じていました。このビジネス自体は高いオリジナリティーがあるという自負がありましたので、むしろ証明したいという思いで地道に活動して、みるみるうちに持ち直していきました。

—その後2003年、今度はBSE【牛海綿状脳症】による米国産牛肉の輸入禁止という事件がありました。米国産牛肉だけを使う吉野家さんが牛丼販売停止となり、その後再開するまで3年近くかかりました。

安部：振り返ると、大変なアクシデントでした。アメリカの安全基準は高く、安全性のみで行政措置されればすぐに解決できたのに、情緒的な「安心感」という問題にすり替えられ、なかなか解決しなかったですね。

—国産やオーストラリア産牛肉を使わなかった理由は大きく2つです。1つ目は、ヘビーユーザーの味の期待に応えられないということ。2つ目は、牛

丼バリューづくりで培ったコンテンツを活用して、他の新しいメニューで外食のアベレージなみの利益は作れる自信があったのです。

吉野家には70万人のユーザーがいて、初めて店を訪れる人は1%未満。今日の吉野家にいつもの吉野家を期待して、選んでくださっている方たちが最優先です。いつも通りの味であれば美味しい、そうでなければまずいということですね。また、肉の味の話をするすと、アメリカと日本は穀物の飼料、オーストラリアは牧草地で牛を育てており、それで肉の味が決まってくる。結局、たれの構成を変えなくてはならない。いずれ輸入再開が決まっているのなら、変更しないでいた方がいいという判断でした。

—社長になったときに感じたのは、吉野家にとっての「牛丼」、その特別なポジションを未来につなげなくてはならないということ。他と同じことをしてもしょうがない。松田瑞穂が作った価値を未来に健全につなげていくことが継承者の役割なのです。方法論はその時々でいろいろ使っていけばいい。その味を伝えていくために、やらなければならないことを健全な形で行う。ブランドとは、未来の信頼を得るためのものでなくてはならないのです。

—昨年、経営の一線を退かれ、若い社長にお譲りになりました。

安部：今回はスキップジェネレーションです。これまで一緒に危機を経験してきた幹部は皆、55歳過ぎています。現在、日本全体が常に有事みたいな状況だから、次の時代を担うには若い世代がいい。もちろんいきなりは無理ですから、経験は、小さい会社や事業体のGMとして、既に積ませています。3年前にHDを継承させたときから、その体制で行こうと意識していました。

—社長を引き受ける覚悟は使命感。使命感というのは、ほんとに自分の感情とは別のものです。創業者は自己実現の発揮ですが、僕は使命感でやっている。自己実現より使命感の方がステージは高いと思います。今だけでなく、ずっと先の未来のためにあっちもこっちもやらなきゃならない、というときがしんどい。お客様、取引先、株主がいる。自らの保身で考えてはだめです。逡巡するときは、自分の中に決定のメカニズムを作っておかなくてはならない。どういう立場でもそれは同じですね。そこをピュアにやっている、周りには協力してくれるようになります。

—一本日は、ありがとうございました。

## 「方法論はその時々でいい。オリジナリティを健全に未来につなげていくことが大事です」

### 安部修仁

1949年 福岡県に生まれる  
 1972年 アルバイトとして吉野家に入社  
 1977年 九州地区本部長。アメリカへ語学留学  
 1980年 吉野家が会社更生法適用申請。アメリカより帰国、再建事業に参加  
 1983年 取締役本部長就任  
 1992年 42歳で吉野家代表取締役社長に就任  
 2003年 アメリカのBSE問題で米国産牛肉が輸入禁止  
 2004年 牛丼の発売を停止  
 2006年 牛丼販売再開  
 2007年 吉野家HD代表取締役社長就任。「吉野家」代表取締役社長を退く  
 2009年 価格競争激化  
 2010年 事業会社「吉野家」代表取締役社長に再び就任  
 2012年 吉野家HD会長に就任  
 2014年 5月 吉野家HD代表権返上  
 8月 事業会社「吉野家」社長退任

昨年開いた神宮前でのライブで。若い頃培ったギターテクニックで、気の置けない仲間と楽しい時間を過ごす。それでも5月に会長職を退いた業界団体の仕事や、月に3本、吉野家の各拠点に赴いて中堅幹部を育てる塾を開くなど、まだまだ忙しい日々が続いている



「(仮称) 旭町クリニック」 学生現場見学会 12月27日



昨年末、千葉市中央区旭町で施工中のクリニックで、設計者の田邊氏が教鞭を取る千葉大学建築学部2-4年生の学生さんを招いての現場見学会が開催されました。

RC造の建物は、「地域に開かれたクリニック」をコンセプトに、広々とした開放感のあるエントランス・ロビーを擁し、3列に分断されて建ち上がる躯体の、それぞれのスリットと三角屋根に設けられた開口部から、ふんだんに光が入るプランになっています。

学生さん達に感想を聞きました。

「建設現場は初めて。図面と実際の施工現場は大きく違う」

「建物はやっぱり建ててみないとわからない。写真や3Dで見ていたものと、実際に建物の中に入って見たものとは、かなり印象が異なることがわかり、いい経験になった」

学生の皆さんはそれぞれ、自分のカメラ(いいカメラをお持ちの方が多く!)で、気に入ったところを撮影されていました。現場主任も快く、皆さんの質問に答えていました。建て主様のご理解の下、今後もこのような機会が持てるといいと感じました。



田邊曜氏 2004年 Renzo Piano Building Workshopにて研修。2005年早稲田大学工学研究科建築学専攻修士課程修了。2005～2012年伊東豊雄建築設計事務所勤務。2013年 hkl studio 設立。現在、千葉大学建築学科非常勤講師



(仮称) 旭町クリニック  
 構造: RC造  
 規模: 地上2階  
 用途: 診療所  
 設計: 田邊曜+木下道郎/ワークショップ  
 完成予定: 2015年4月

①施工現場入口。注意事項を田邊氏から受け、ヘルメット、手袋装着で入場②エントランスから中へ伸びる広い空間。コンクリート打ち放しの躯体の高さとスリットに圧倒されながら進む③2階奥の部分は、まだ支持の足場が組まれている状態。たくさんの単管パイプが並ぶ④質問に答える熊谷所長⑤山の頂のように雁行する屋根⑥2階部分から正面入口を臨む⑦記念撮影。お疲れ様でした

「第1回松戸21世紀の森と広場 野外彫刻プロジェクト」  
 『SITE2014』2014/11/2-2015/3/15



Opposite Mirror Eye

「(仮称) 旭町クリニック」のデザインに参加されているアーティスト、四方謙一氏の作品が、松戸21世紀の森と広場で見られます。

若手アーティストによる公園アート事業の推進を目的として松戸市を代表する公園内に彫刻作品を展示するプロジェクトです。3月まで開催延長となりましたので、お近くにお越しの際はぜひご覧ください。  
<http://site-2014.strikingly.com>

「恵比寿西1丁目計画新築工事」 上棟式 12月22日



1-2階が店舗、3-6階が共同住宅、7-8階がオーナー邸のビルがいよいよ建ち上がります。

構造: RC造  
 規模: 地上8階  
 用途: 共同住宅、店舗  
 設計: UDS株式会社  
 完成予定: 2015年3月

編集後記

・あけましておめでとうございます。今年もたくさんの施工物件をご紹介できるよう、頑張ります。  
 ・年の初めのフロントラインでは、吉野家HD会長の安部修仁氏にお話を伺うことができました。吉野家再建時に大きなご尽力のあった弁護士の増岡章三先生の事務所に弊社もお世話になっており、今回快く取材をお引き受けくださいました。皆様に厚くお礼申し上げます。